

## 平成30年上尾市教育委員会7月定例会 会議録

- 1 日 時 平成30年7月18日(水曜日)  
開会 午前10時30分  
閉会 午前11時33分
- 2 場 所 上尾市役所 教育委員室
- 3 出席委員 教育長 池野和己  
教育長職務代理者 細野宏道  
委員 岡田栄一  
委員 中野住衣  
委員 大塚崇行  
委員 内田みどり
- 4 出席職員 教育総務部長 小林克哉  
学校教育部長 今泉達也  
教育総務部 図書館長 関孝夫  
教育総務部次長 西嶋秋人  
学校教育部次長 石川孝之  
教育総務部主席副参事 兼 図書館副館長 鈴木利男  
学校教育部副参事 兼 学務課長 伊藤潔  
学校教育部副参事 兼 指導課長 兼 教育センター所長 瀧沢葉子  
学校教育部副参事 兼 中学校給食共同調理場所長 松本宣孝  
教育総務部 教育総務課長 森泉洋二  
教育総務部 生涯学習課長 小宮山克巳  
教育総務部 図書館次長 島田栄一  
教育総務部 スポーツ振興課長 長谷川浩二  
学校教育部 学校保健課長 荒井正美  
書記 教育総務課主幹 中釜ひろみ  
教育総務課副主幹 井上建一  
教育総務課主査 周曉蘭  
教育総務課主査 烏丸美鈴
- 5 傍聴人 4人

## 6 日程及び審議結果

### 日程第1 開会の宣告

### 日程第2 平成30年6月定例会会議録の承認

### 日程第3 会議録署名委員の指名

### 日程第4 請願の審査

請願第1号 2019年度使用中学校道徳教科書の採択に係る請願について

### 日程第5 報告事項

報告事項1 平成30年上尾市議会6月定例会について

報告事項2 平成29年度上尾市立公民館事業の状況及び事業評価について

報告事項3 平成30年度学校総合体育大会上尾市予選会の結果について

報告事項4 平成30年6月上尾市小・中学校いじめに関する状況調査結果について

報告事項5 小・中学校一斉避難訓練の結果報告について

報告事項6 平成29年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について

### 日程第6 今後の日程報告

### 日程第7 議案の審議

議案第32号 教育委員会事務局及び教育機関の職員の人事異動について

### 日程第8 閉会の宣告

## 7 会議録

### 日程第1 開会の宣告

(池野和己 教育長) ただ今から、平成30年上尾市教育委員会7月定例会を開会いたします。本日は、傍聴の申出はございますか。

(森泉洋二 教育総務課長) 4名の方から傍聴の申出がございます。教育長の許可をお願いします。

(池野和己 教育長) 傍聴を許可します。ご案内してください。

～傍聴人入場～

(池野和己 教育長) それでは、日程に従いまして、会議を進めます。最初にお諮りをします。本日、議案1件、請願1件が提出されております。この際、これを日程に追加したいと思います。ご異議ございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(池野和己 教育長) 異議がないものと認め、議案1件、請願1件を日程に追加いたします。また、「議案第32号 教育委員会事務局及び教育機関の職員の人事異動について」は、人事管理に係る案件でございますので、会議を公開しないこととし、関係職員のみ出席により議案の審議を行いたいと存じますが、よろしいでしょうか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(池野和己 教育長) 異議がないものと認め、議案第32号の審議につきましては、会議を公開しないものとして決定いたしました。この決定を受けまして、予定されている本日の日程を変更いたします。まず、会議を公開として6月定例会会議録の承認、本定例会会議録署名委員の指名を行い、追加いたしました請願第1号の審査を行います。続いて、報告事項、今後の日程報告を行いたいと存じます。最後に、非公開の会議として、議案第32号の審議を行いたいと存じますので、よろしく願いいたします。

### 日程第2 平成30年6月定例会会議録の承認

(池野和己 教育長) それでは、「日程第2 6月定例会会議録の承認」についてでございます。6月定例会の会議録につきましては、すでにお配りをし、確認していただいておりますが、ここで修正等ございましたら、お伺いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

～委員全員から「なし」の声～

(池野和己 教育長) 承認することにご異議ございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(池野和己 教育長) それでは、中野委員に署名をいただいて、会議録としたいと思います。

### **日程第3 会議録署名委員の指名**

(池野和己 教育長) 続きまして、「日程第3 本定例会の会議録署名委員の指名」を行います。会議録署名委員は、大塚委員にお願いいたします。

(大塚崇行 委員) はい。

### **日程第4 請願の審査**

(池野和己 教育長) それでは、請願の審査を行います。「請願第1号 2019年度使用中学校道徳教科書の採択に係る請願について」説明をお願いします。

(今泉達也 学校教育部長) 請願第1号につきましては、瀧沢副参事兼指導課長が説明申し上げます。

(瀧沢葉子 指導課長) 日本国憲法第16条及び請願法第5条の規定に基づき、2019年度使用中学校道徳教科書の採択について、2018年7月8日付けで、「教育と自治・埼玉ネットワーク」及び「子どもの人権ネット事務局」より、請願書を教育委員会に付議するよう依頼がありました。請願事項につきましては、4項目です。1点目、3者の教科書は問題点が多いので採択しないでください。2点目、子どもの教育に実際に携わっている教員はもとより、保護者、子ども、市民の声にも耳を傾けてください。展示会場でのアンケート、市民団体からの要請などを採択に係る委員に資料として提供してください。3点目、人類普遍の原理「人権・平和・共生」の大切さを教える教科書を採択してください。4点目、道徳教科書採択のための会議の公開、請願者の意見陳述の保障、採択理由が誰にでもわかるような審議を行ってください。以上でございます。

(池野和己 教育長) ただ今、請願第1号について、説明いただきました。これについて、質疑、意見等ございましたら、お願いします。

(細野宏道 教育長職務代理者) ただ今、説明をいただきました。私は、この請願については不採択とすべきだと考えます。教科書の採択に関しては、私たち教育委員会委員は、国の検定を合格した教科書のうちから最善のものを、教育委員会の権限と責任において、公正に採択しようということで臨んでおります。したがって、特定の教科書は採択しないとか、教科書は「人権・平和・共生」の精神が貫かれているべきという視点だけを前提にすることはできないことだと思います。また、請願事項4点ですけれども、請願者のここに意見の表明がございますけれども、これ以上、意見陳述の機会を設けて、意見を聴く必要まではないものと考えます。以上です。

(池野和己 教育長) それ以外に、意見等ございましたら、お願いします。

(池野和己 教育長) よろしいでしょうか。他にはございませんか。

～委員全員から「はい」の声～

(池野和己 教育長) ないようですので、これより採決に移ります。「請願第1号 2019年度使用中学校道徳教科書の採択に係る請願について」請願を採択することに賛成の方は、挙手願います。

～挙手なし～

(池野和己 教育長) 賛成の方がおりませんので、本請願につきましては、不採択と決定いたします。

## 日程第5 報告事項

(池野和己 教育長) 続きまして、「日程第5 報告事項」に移ります。本日は、6件の報告がございますので、よろしくお願いいたします。

(小林克哉 教育総務部長) 別冊の平成30年度上尾市教育委員会7月定例会報告事項と平成30年上尾市議会6月定例会市政に対する一般質問答弁要旨のご用意をお願いいたします。まず、7月定例会報告事項の1ページをお願いいたします。「報告事項1 平成30年上尾市議会6月定例会について」は、全体概要を石川学校教育部次長より、一般質問の内容につきましては両部の部長より説明いたします。その後、「報告事項2 平成29年度上尾市立公民館事業の状況及び事業評価について」は、小宮山生涯学習課長よりご報告いたします。

### ○報告事項1 平成30年上尾市議会6月定例会について

(石川孝之 学校教育部次長) それでは、「報告事項1 平成30年上尾市議会6月定例会について」報告申し上げます。会期につきましては、平成30年6月5日から同月25日までの21日間で開催されました。市長提出議案のうち、教育関連議案は1件であります。議案第49号「上尾市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定」につきましては、公務災害補償の基準となる政令の一部改正に伴って、算定の基礎となる補償基礎額を改定する内容でございます。審議の結果、全会一致で原案可決されました。続きまして、市政に対する一般質問につきましては、両部長から報告申し上げます。

(小林克哉 教育総務部長) 恐れ入りますが、別冊の「平成30年上尾市議会6月定例会市政に対する一般質問答弁要旨」をご用意ください。教育総務部関連では、8人から一般質問がありました。1ページをお願いいたします。小林守利議員から、「公共施設について」の中で、新図書館複合施設整備事業についての検討内容及びその結果について質問がありました。市長より、これまでの経緯や現状を把握するため、庁内でのヒアリングを実施し、また、市内の図書館本館や分館・公民館図書室を巡回、他市の図書館を視察、このほか、現整備事業の推進を要望する団体の方や見直しを求める団体の方からの意見聴取をしてきたこと、さらに、市全体の財政状況を踏まえた上で、新図書館を含む今後の様々な施設の整備や維持・管理の経費見込みなどにも意を配してきたこと。以上の検討を踏まえ、現在の計画を見直しさせていただきたい。図書館本館は、当面現在の本館のままとし、上平の土地は、地権者の方々にご理解をいただき、過去において市が取得したものであり、しっかりと活用させていただきたいと答弁しました。続きまして、7ページをお願いいたします。前島るり議員からは、「北上尾駅周辺及び、上平地区の街づくりについて」の中で、「新図書館複合施設整備について」、上平地区における教育・生涯学習施設の必要性についての質問がありました。8ページの1つ目の●にな

りますが、上平地区にある上平公民館は、市内の公民館の中でも利用者数の多い公民館であり、生涯学習活動が盛んに行われている。公民館の講座室を増やしてほしいとの要望も出されており、地域の生涯学習のための場所の確保は重要であると考えている。上平の土地には、図書館分館機能を含む複合施設として整備する方向で、今後検討していきたいと答弁しました。また、5つ目の●になりますが、新たな施設に複合化させる内容について市長はどう考えるかとの質問があり、「子育て支援」や「滞在性のある空間」、「居場所づくり」といったコンセプトは、大変重要であると考えている。今後、議会の意見を伺いながら、本市の財政状況や、公共施設マネジメントを踏まえ、どのような施設が良いのかを、しっかり検討していきたいと市長が答弁しました。続きまして、10ページをお願いいたします。海老原直矢議員から、「子ども食堂について」の中で、公民館を子ども食堂活動の場として利用することについての質問がありました。おおむね市内に在住・在勤・在学する人によって構成された5人以上の団体が教育委員会から承認を受けて公民館を使用することができる。例えば、市民を中心としたボランティアスタッフ等が子どもたちと一緒に料理をし、試食するといった利用形態であれば、団体登録後、公民館を会場として活動することも可能と思われる旨を答弁しました。また、11ページの●の4つ目、5つ目になりますが、「子ども支援について」の中で、小中学校の特別教室の冷暖房設備の設置状況と今後の整備方針、全小学校の音楽室にエアコンを設置すべきと考えるが見解は、との質問がありました。全ての小中学校の普通教室にエアコン整備が完了していること。特別教室のうち、コンピュータ室及び図書室は、全ての学校に整備が完了しているが、その他の特別教室は、学校により、整備の進捗に差があること。音楽室は、楽器を演奏する時など窓を閉めて利用することから、吹奏楽部等の部活動の活動状況や近隣住宅への騒音対策として、中学校に先行して設置してきたところであり、今後、小学校への設置については、学校施設整備全体の中で進めていく旨答弁をしました。次に、浦和二郎議員から「街づくりについて」の中の「社会体育施設整備状況について」で、平成28年度・29年度社会体育トイレの整備状況及び今後の予定について質問がありました。12ページになります。平成28年度は、2校、平成29年度は、1校の社会体育トイレの洋式化の整備を行ったこと。今年度は、小学校3校の社会体育トイレの整備を実施する予定であること。平成31年度以降は、改修が必要とされる学校を対象に、年3校程度の整備を実施する予定であると答弁をしました。また、「新図書館について」の中で、今回、事業見直しの決断に至った決め手は何かとの質問がありました。最も大きな理由は、市財政に与える影響が一番大きいものと考えている。市長選挙の公約でも、市財政の立て直しを掲げさせていただいたが、新施設の維持管理費が年に3.9億円と見込まれ、これを一般財源により賄うこととなることから、大きな負担になると考えたこと、市長が答弁をしました。次に、池野耕司議員から「室内50mプールの誘致について」の中で、埼玉県の出組状況及び今後の計画について質問がありました。13ページをお願いします。一番上になりますが、埼玉県では、屋内水泳場整備基本計画策定支援・事業手法検討等の業務委託の受託業者が決定しており、今後、基本計画の策定、事業手法の検討が進められると伺っている旨答弁をしました。15ページをお願いいたします。平田通子議員から「子どもたちの学ぶ環境整備を」の中で、学校によってエアコンの整備状況に差異があり、熱中症対策からも計画的なエアコン設置を求めるが市の見解はとの質問がありました。16ページの3つ目の●になりますが、安全・安心な教育環境を整えることは、大変重要なことであり、学校施設整備全体の中で検討を進めていくと答弁をしました。次に、6つ目の●、同じ大項目の中の「東町小のプレハブの解消を」の中で、市長が現地を視察した際の感想はとの質問がありました。校長先生を始め先生方からご意見を伺うことができた。エアコンの設置やトイレ改修も行われ、安心・安全な教育環境が保たれているとの説明もあり、自分も同様に感じた

と、市長が答弁をしました。また、17ページの「上尾の財産「瓦葺掛樋跡」について」の中で、掛樋跡の歴史を学ぶ勉強会・観察会の実施を求めるが見解は、との質問がありました。18ページの1つ目の●になりますが、市民の方々に上尾の歴史や文化の理解を深めてもらうことを目的に、定期的  
に実施している「あげお歴史セミナー」の講座等で現地見学を行うなど、活用を図っていると答弁を  
しました。19ページをお願いいたします。糟谷珠紀議員からは「図書館行政の充実を求めて」の中  
で、見直し決定に際し開催した政策会議においてどのような話し合いがなされたかとの質問がありまし  
た。20ページの1つ目の●ですが、建設再開、建設中止、計画の見直しの3つの方向性を選択肢とし、再開に当たって増加する費用やランニングコスト、建設中止又は計画見直しの際の影響、地権者  
や地域の方々のこれまでの理解・協力についてなどを議論したと市長政策室長が答弁をしました。  
また、1番下の●ですが、図書館資料の充実と資料更新の考えについて質問がありました。図書館は、  
本来の役割のほか、学習スペースなどの滞在性のある、又は子育て世代やシニア世代の方にとっての  
居心地の良い空間づくりなどが求められており、市民ニーズは多様化している。様々な市民ニーズの  
優先順位を考慮しながら、これらの課題解決に向け、引き続き、検討していくと答弁をしました。次  
に、21ページになりますが、嶋田一孝議員から、「平方スポーツ広場関係について」の中で、平方  
スポーツ広場や平方野球場の排水状況がよくないこと、ベンチやスコアボードが老朽化していること、  
更衣室がないこと、平方スポーツ広場の出入口に面した道路が、朝は児童の通学に伴う交通規制が行  
われることなど、現状の確認と今後の対応について質問がありました。緊急性の高いものは早急に対  
応するほかは、今後の全体的な整備の中で検討していきたいと答弁をしました。教育総務部関連は、  
以上でございます。

（今泉達也 学校教育部長） 学校教育部に関する一般質問でございますが、10名の議員さんからいた  
だきました。恐れ入りますが「答弁要旨」の2ページをお願いいたします。まず、小川議員から、「口腔  
保健の推進と重要性について」ご質問をいただきました。小学校4校、中学校1校がフッ化物洗口を  
実施しており、実施校からは「齲蝕が減少している」、「歯科保健への関心が向上している」などの  
声があること、また、教育委員会として国のガイドライン等を踏まえ、取組の充実に向けた研究を行  
うことなどについて答弁をいたしました。次に、田中議員から、「子どもの生活について」の中で、  
初めに、通学の安全・通学外の安全に関するご質問をいただきました。児童生徒の通学については、  
小学校は集団による登下校を実施し、中学校では特に下校時は部活動単位で下校するなど、できるだ  
け一人で帰ることがないように指導していること、登下校中の安全を守るため、保護者やスクールガー  
ドリーダーの方々などに見守りや通学路の点検、学校安全パトロールカーの運行などを行っていただ  
いていることなどについて答弁をいたしました。また、教育委員会としては、各学校が実践的な防犯  
教育を実施するよう指導すること、子ども110番の家を確認する取組が行えるよう働きかけること、  
加えて、新潟市の事故を受けて各学校に登下校時の安全確保について徹底したこと、新たな取組とし  
て地域防犯マップの作成を依頼・周知したことなどについて答弁をいたしました。次に、4ページ  
の中段でございますが、同議員から、かがやキッズDayに関するご質問をいただきました。教育委員  
会では、国の「キッズウィーク総合推進会議」を受け、祝日のない6月の第2金曜日を学校休業日と  
したこと、私立幼稚園等への周知はしていないこと、かがやキッズDayの設定による年間授業時数  
の確保に支障がないことなどについて答弁をいたしました。また、同ページの下段でございますが、  
同議員から、日焼け止めに関するご質問をいただきました。各学校では気温と湿度の把握に努め、適  
宜予防策を講じていること、教育委員会ではWBGT（暑さ指数）に基づき、特に暑さ指数31度を  
超えた場合、原則として運動を中止するよう指導していること、また、日焼け止めクリームの使用を

含め、紫外線防止対策を講じることは大変重要であると認識していることなどについて答弁をいたしました。次に、5ページをお願いいたします。星野議員から、「自転車の安全対策について」ご質問をいただきました。自転車通学を認めている中学校は9校で、その9校全てが通学中のヘルメット着用を義務付けていること、各学校では日ごろの交通安全指導に加え、上尾警察署や市などが主催する交通安全教室や県教委の自転車安全講習会などを開催していること、大会などへの参加で自転車を利用する場合、ヘルメットを着用するよう随時指導しており、また、教育委員会でも、その重要性について啓発できるよう各学校を支援することなどについて答弁をいたしました。次に、6ページをお願いいたします。戸野部議員から、「授業におけるタブレットPCの活用を」についてご質問をいただきました。タブレットは現在、児童が図画工作の時間などで重要なツールとして活用していること、ICT機器の効果的な活用により児童生徒の関心・意欲を高め、情報活用能力を育むこと、また、ICT環境の整備によって双方向性を生かした主体的、対話的で深い学びの視点に立った授業改善が可能になると考えていること、その改善の効果は学校訪問や調査などを通じて検証すること、そして、教員の指導力向上を目指し、授業支援ソフトの活用に係る研修などを計画的に行うことなどについて答弁をいたしました。さらに、7ページでございますが、通常学級におけるタブレットの使用は、使用の条件を整えた上で、障害のある児童生徒への支援の一つとして認めることは可能と考えている旨の答弁をいたしました。次に、同議員から、「防災の取組について」ご質問をいただきました。5月に実施した一斉避難訓練の大きな成果として、今回初めて避難所運営班の市職員が訓練に参加し、学校などと情報共有できたこと、課題としては、学校と自主防災会との避難所開設・運営の視点に立った訓練の実施などがあること、また、地域の防災訓練に生徒が参加している学校は8校あり、内容は消火訓練などへの参加とAED講習の受講などであることについて答弁をいたしました。次に、8ページをお願いいたします。橋北議員から、「自転車の保険について」ご質問をいただきました。9ページでございます。教育委員会では、昨年度、校長会議等を通じて保険加入義務化に係るリーフレットの配布を依頼したこと、また、今年度再度、保険加入の促進を図るため、保険加入義務化の情報を各校長に提供したこと、そして、自転車で通学している全中学生が損害保険へ加入していることなどについて答弁をいたしました。さらに、教育委員会としては、被害者の救済と加害者の経済的負担軽減のために、全児童生徒の加入が重要であり、特に中学校では、部活動の大会などの移動の際に自転車を利用することから、加入の徹底を促すことができるよう各学校を指導する旨の答弁をいたしました。次に、井上議員から、「特別支援教育について」ご質問をいただきました。上尾市特別支援教育基本方針の改定における大きな変更点は、インクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進と合理的配慮について明記したこと、また、通級指導教室については現在の2校で充足しており、2校とも保護者の負担軽減に配慮していることから、通級する距離も適切な範囲と考えている旨の答弁をいたしました。次に、10ページの中段でございますが、海老原議員から、「子ども支援について」ご質問をいただきました。小学校の障害種に応じた特別支援学級の設置は、当該児童生徒の障害の状態などを勘案しながら現在検討していること、中学校の特別支援学級の拡大は、現在の設置校の状況などを見ながら、こちらも検討していること、就学に当たっては保護者の意向を可能な限り尊重することなどについて答弁をいたしました。また、スクールソーシャルワーカーについてご質問をいただき、勤務形態と内容、受持ちの地域的範囲などの現状について答弁いたすとともに、不登校児童生徒数の増加により、一人一人のニーズに応じた支援の充実が重要と考えている旨の答弁をいたしました。次に、13ページをお願いいたします。池野議員から、「教育現場の取組みについて」の中で、初めに総合的な学習の時間についてご質問をいただきました。総合的な学習の時間の重要ポイントは、探求のプロセスを重視した学習活動を工夫することであり、児童生徒は附箋を使った話合いや実地調査などを行っていること、各学校では地域の教育力を活用して出前講座などを実施していることなどに



ついて答弁をいたしました。次に、外国語活動についてご質問をいただきました。今年度の年間授業時数とALTの配置状況、そして学校間の格差が生じないように、各学校では授業研究会などを行ったりするとともに、一部英語力に優れた教員が複数の学校で指導したりしていることなどについて答弁をいたしました。次に、道徳の教科化についてご質問をいただきました。道徳が特別の教科になった理由、道徳授業の充実のための指導体制、そして、通知表の評価について答弁をいたしました。次に、部活動教職員への対応策についてご質問をいただきました。教育委員会では、今後、県から示される運動部活動のあり方に関する方針を参考に、市の方針を策定する予定であること、また、外部指導員を導入した背景やその配置状況、そして、部活動を担当する教職員の負担軽減への取組状況などについて答弁をいたしました。次に、15ページをお願いいたします。平田議員から初めに、「子どもの貧困の連鎖をなくすために」についてご質問をいただきました。教育委員会としては、子ども自身の努力ではいかんともしがたい、生まれ育った環境の違いに左右されることなく、質の高い教育を受けられる教育環境を整えるため、引き続き、努力する旨の答弁をいたしました。次に、「子どもたちの学ぶ環境整備を」についてご質問をいただきました。改正された学校環境衛生基準に合わせ、マニュアルを改訂した旨の答弁をいたしました。次に、17ページをお願いいたします。同議員から、「上尾の財産瓦葺掛樋遺跡について」ご質問をいただきました。小学校の3・4年生の社会科で学習していること、また、総合的な学習の時間で実地調査を行っている学校があることなどについて答弁をいたしました。次に、18ページをお願いいたします。同議員から、「市民と共に非核・平和行政推進を」の中で学校における平和教育の現状についてご質問をいただきました。例えば、社会科では国際協調による世界平和の実現に努めることの大切さなどを学習しており、埼玉ピースミュージアムによる出前授業を行っている学校もある旨の答弁をいたしました。最後に、池田議員から、「危険な通学路の改善を」についてご質問をいただきました。登下校中の交通事故をなくすために、教育委員会ではグリーンベルト設置などの整備を行っていること、また、小学校では交通安全教室の開催、中学校ではヘルメット着用の徹底や体験型・自転車・安全講習会の開催などを行っていること、併せて、防犯ボランティアの方々などに登下校時の見守りなど様々な取組に協力いただいている旨の答弁をいたしました。19ページでございますが、安全な通学路への改善について、通学路はそもそも地域の生活道路であり、地域全体で安全な環境づくりを行っていくことが児童の安全確保につながっていくとの認識と、地域によって実情や考え方が相違するため地域ごとの取組が肝要との考えについて答弁をいたしました。次に、地頭方地域内の通学路の実態の把握と対策については、視察を行い、状況を確認していること、通学路安全対策調整会議で検討したいこと、について答弁をいたしました。学校教育部からは以上でございます。

## ○報告事項2 平成29年度上尾市立公民館事業の状況及び事業評価について

(小宮山克巳 生涯学習課長) 「報告事項2 上尾市立公民館事業の状況及び事業評価について」ご報告申し上げます。上尾市公民館管理規則第17条第2項で、公民館の事業状況について、教育委員会に報告するという規定に基づきまして、ご報告をさせていただきます。恐れ入りますが、別冊の資料をご覧ください。1ページ目ですが、市内6館の公民館では、施設利用が年間1万9,881件、利用人数が25万6,788人で行ってまいりました。また、公民館主催事業でございますが、年間132事業を実施し、1万5,803人が参加しております。平成28年度からの第4次上尾市生涯学習振興基本計画では、「生涯を通して豊かな学びをサポート、学びで創る 生きがい つながり 心豊かな暮らし」を基本理念とし、市民ニーズを踏まえた学習機会の提供、学習意欲の醸成、学習成果の活用へと体系的に事業を推進するように努めてまいりました。次ページ以降には、生涯学習振興計画の基本目標ごとに各公民館での取組を集約しております。基本目標1が「学びを伝える」、次ページ以

降、基本目標2の「学びを創る」の中では、①「きっかけをつかむ学び」、②「連携・協働した学び」、③「地域に向き合う学び」の3つに分け、さらに、「世代別」、「一般教養」、「文化芸術」、「健康スポーツ」、「家庭生活」、「連携・協働」、「地域に向き合う学び」の分類項目に従い、各公民館では、偏りのない講座の実施に努めております。また、公民館事業につきましては、公民館運営審議会からご意見を頂戴して取り組んでいるところでございますが、学びの最初の一步を支え、多くの市民の方々が、さまざまな学びと出会い、やがては学びの成果を地域で生かすことで学びが循環するという、基本理念につながるよう、今後も公民館事業に取り組んでまいりたいと考えております。説明は以上です。

(今泉達也 学校教育部長) 「報告事項3 平成30年度学校総合体育大会上尾市予選会の結果について」、「報告事項4 平成30年6月上尾市小・中学校いじめに関する状況調査結果について」は瀧沢副参事兼指導課長より、「報告事項5 小・中学校一斉避難訓練の結果報告について」と「報告事項6 平成29年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について」は荒井学校保健課長より、それぞれ報告申し上げます。

#### ○報告事項3 平成30年度学校総合体育大会上尾市予選会の結果について

(瀧沢葉子 指導課長) 「報告事項3 平成30年度学校総合体育大会上尾市予選会の結果について」でございます。3ページをお開きください。別冊資料をご覧ください。1ページ目に団体、2ページ目に個人の結果と県大会出場についてまとめてあります。3ページ以降は個人種目の記録となっております。

#### ○報告事項4 平成30年6月上尾市小・中学校いじめに関する状況調査結果について

(瀧沢葉子 指導課長) 続きまして、4ページをお開きください。「報告事項4 平成30年6月上尾市小・中学校いじめに関する状況調査結果について」でございます。新規認知は小学校2件、中学校12件、解消は小学校3件、中学校はありません。校長会議では、夏季休業中の指導としてSNSなどのトラブルや金品を介する生徒指導などを、各学校で具体的に行い、いじめや生徒指導の未然防止をお願いしたところでございます。以上でございます。

#### ○報告事項5 小・中学校一斉避難訓練の結果報告について

(荒井正美 学校保健課長) 6ページをご覧ください。「報告事項5 小・中学校一斉避難訓練の結果報告について」説明させていただきます。5月24日に行いました全小中学校による一斉避難訓練でございますが、大きなトラブルや事故もなく無事に終了することができました。今年度の訓練の特徴といたしまして、避難所運営班の市職員代表が初めて訓練に参加したこと、学校からの報告において、初めて「防災だフォン」と呼ばれる乾電池式の携帯電話を活用したことがございます。内容説明の項目、「1 当日の参加児童生徒数」につきましては、記載のとおりでございます。「2 区長等参加者」でございますが、この数字には、地元事務区長さんの他、PTAの役員さんなどが含まれております。「3 訓練報告平均時刻」でございますが、この時刻は、全33校の教育委員会への平均報告時刻になっております。「4 成果と課題について」でございますが、初めに成果といたしましては、例年の訓練の積み重ねにより、避難、引渡し、集団下校等の一連の行動規律が、迅速、スムーズであったこと、また、避難所班の市職員も参加したことで、避難所開設時の手順確認や情報共有が図られたことなどがございます。次に、主な課題につきましては、より実践的な訓練を実施する必要性があ

ること、また、今回、防災だフォンの電池切れを認知していなかった学校もあり、定期的な防災倉庫の点検の徹底などがございました。最後に、「5 今後の検討事項」といたしましては、自主防災会や地域との連携、協同した訓練の実施を検討すること、また、避難所運営班との連携した実践的訓練を検討することなどがございますので、市の防災担当であります「危機管理防災課」とも協議し、来年度以降の訓練に反映させてまいりたいと考えております。なお、7ページ以降には、資料1といたしまして、「実施状況のまとめ」、資料2といたしまして、「成果・課題の詳細、及び避難所開設訓練の内容」を掲載させていただいておりますので、ご参照いただければと存じます。

#### ○報告事項6 平成29年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について

(荒井正美 学校保健課長) 11ページをご覧ください。「報告事項6 平成29年度上尾市学校安全パトロールカー事業運行実績について」報告をさせていただきます。平成19年6月からスタートいたしました本事業も、11年が経過し、地域の防犯ボランティアの皆様やPTAの皆様などの協力により、児童生徒の安全をはじめ、地域の防犯に大きな役割を果たしているものと考えております。項目1の、「運行実績」でございます。最初にお伝えしたいのですが、昨年度は、運行車両のリース期間満了による入替えが予定されておりましたが、入替えの手続きに時間がかかってしまい、約2カ月の未リース期間が生じております。7月、8月の空白期間が生じております。その間は、学校安全パトロールカーの運行は続けられませんでした。その間の見守り体制を維持するために、学校保健課職員が交通防犯課の車両を借り受け、防犯パトロールを実施しました。したがって、年間の全体の運行実績につきましては、前年度と比較しますと減少している状況でございます。ただし、7月、8月を除きました10か月間の1台当たりの月平均回数、1回平均距離及び時間を前年度と比較しますと、回数、距離は若干の減少となっておりますが、時間については、前年度と同じ数字でございます。項目2の、「月別グラフ」につきましては、1年度を通して例年と、ほぼ同様の推移となっております。また、お手元の資料にはございませんが、参考といたしまして、ご報告させていただきますと、青色回転灯を点灯するために必要な「実施者証取得者」につきましては、平成29年度末現在で、4,302名となっております。平成30年度に実施しております講習会2回の受講者296名を加えますと、4,598名の方が実施者証を持っていらっしゃる状況でございます。また、児童生徒の交通事故につきましては、平成27年度が37件、28年度が29件、平成29年度が40件と増加傾向にございます。今後に向けましても、地域、学校、警察等の横断的な協力体制のもと、児童生徒の安全確保、地域防犯の抑止力の一助となるように、本事業を推進してまいりたいと考えております。報告は以上でございます。

(今泉達也 学校教育部長) 報告は以上でございます。よろしく願いいたします。

(池野和己 教育長) ありがとうございます。ただ今、報告6件について説明をいただきました。これにつきまして、ご質問、ご意見等ございましたら、お願いいたします。

(細野宏道 教育長職務代理者) 報告ありがとうございます。一般質問の答弁について、2点ほど質問、そして、意見を述べさせていただきます。まず、学校教育部長の4ページの「かがやキッズDay」のところですが、先日、学校訪問で西中の部活を拝見させていただきました。たいへん部活を一生懸命にする生徒さんがいたのですが、6月の第2金曜日ですと、確か、市の大会の直前のタイミングになるのかと思いますので、部活も休みになると伺っていたのですが、そのへん、来年以降もこの

へんになるのかと、子どもたちが大会に向かって盛り上がっている時に、部活ができないということがどうなのかということで、日程についてということで質問させていただきます。もう1点は、16ページですが、働き方改革等々もあって、部活のあり方、指針がスポーツ庁、国から出て県から市の方に来るということで、本年度中に方針を策定する予定ということで、あと6か月くらいしかないのですが、どんなスケジュールで策定するのか、まず、2点質問をさせていただきます。

(伊藤潔 学務課長) 1点目の質問のかがやキッズDayは、6月の第2金曜日ですので、委員さんおっしゃるとおり、今年の場合、大会の2週間くらい前に当たりました。各学校では、原則、部活は中止ということで、市から通知を出させていただいたのですが、子どもたち、学校、顧問の気持ちとしては、ちょうどやりたいところだったのだろうということは、意見等をいただきましたので、それらを踏まえて、来年度はどのような形で市から通知を出していくかを含めて検討していきたいと思いません。

(瀧沢葉子 指導課長) スケジュールにつきましては、去る7月11日に県のガイドラインが発出されて、各学校には県のガイドラインを通知したところでございます。市といたしましては、9月、10月をめどに、市のガイドラインを発出いたしまして、各学校で1月をめどに各学校のガイドラインを作り、ホームページ等に公開していくという予定でございます。

(池野和己 教育長) 他にございますか。

(大塚崇行 委員) 一般質問の図書館に関してです。今後、複合施設として整備する方向で幅広く検討していくということでございますが、今後はどの部署で検討していくのでしょうか。

(関孝夫 図書館長) 今回、6月定例会で市長の意見の表明がございました。議会終了後、部長と共に関係者のところには、説明にあがって、こここのところでようやく説明が終盤を迎えている状況です。今後につきましては、また、市長、副市長並びに教育長、この特別職の皆さんと共に、どういうものにしていくか考えてまいります。現状では、表明があったので、これ以上でも以下でもないという感じになってしまっているのをお許しいただければありがたいと思っています。以上です。

(池野和己 教育長) 他にありましたら、お願いします。

(中野住衣 委員) 一般質問に関わりまして、図書館事業に関わる内容ですが、1年前の6月定例会のときに市民会議が発足されているということで、確か1年の委嘱だったと思うのですが、市民の方たちが委嘱を受けられて、これから会議を進めていくというお話でした。確か、昨年度、会議4回を経て、市民の皆様からご意見をいただいてということだったと思います。見直しということですが、その会議については、一応終了したということでしょうか。

(関孝夫 図書館長) 今、ご指摘いただきましたように、最後の回は、もう、すでに工事が一時中止となり、検討期間に入っていましたので、開催できませんでした。ただし、それ以前の3回の会議においては、さまざまな意見をいただいておりますので、この意見は、十二分に参考にしていきたいと考えております。ゼロベースから始めるのではなく、市民の皆さんのご意見をお伺いしながら、この事業について進めていきたいと考えています。

(池野和己 教育長) 他にございますか。

(内田みどり 委員) 一斉避難訓練の実施状況を伺ったのですが、小学校の方で未引渡し児童数があつたのですが、今泉小学校ですと41名、平方小学校ですと31名の方が、これは親御さんの方がいらつしやらなかつたということなののでしょうか。人数的に多いなと感じるのですが。

(荒井正美 学校保健課長) 他の学校と比べますと、数字が多くなっている状況ですが、親御さんが事前に引取りに来られることになっていたのですが、引取りに来られず、担任が付き添って下校させた人数となっています。

(池野和己 教育長) 他にありましたら、お願いします。

(岡田栄一 委員) 一般質問で小川議員がフツ化物洗口のことで質問されていますが、実は、来年4月から北本市は小中学校全員フツ化物洗口をやるということです。上尾でも、部長の答弁ですと、小学校4校、中学校1校ということですが、もう少し増やしていただけるように。この間、上平小に行きましたら、校長が、ぜひとも来年からやりたいというようなことを言っていますので、ぜひとも、そういう学校が出てくるように、教育委員会として、もう少しバックアップしていただければと思います。それからもう一つ、今年、上尾市の防災訓練が平方小学校で行われると聞きましたが、いつも校庭でやっていて、校舎を使わない訓練になっているのですが、校舎に避難場所を作るというようなやり方など、今回も、教育委員会からもだれか参加するのではないかと思います。学校関係だけでなく、そのへんがどうなっているのかお聞きしたいと思います。

(池野和己 教育長) 総合防災訓練なので、上尾市全体でやるものですから、教育委員会としては、私、両部長、図書館長、次長等が参加しますが、市長部局が主体になっています。こちらから、委員さんの意見をお伝えするというので、ご了承いただきたいと思います。

(岡田栄一 委員) ぜひとも、学校でやるからには、教育委員会との関わりも密にしていいただければと思いますので、よろしくをお願いします。

(池野和己 教育長) こちらから伝えておくということでもよろしいですか。それでは、教育総務部長から伝えておいてください。

(小林克哉 教育総務部長) はい。

(池野和己 教育長) 他にありますか。

(細野宏道 教育長職務代理者) 先程、上尾市公民館事業の事業評価の説明をいただきました。これを見てもわかるように、たとえば、上平地区の世代別が655名とたいへん多く、地域に向かう学びの原市の数が多いとか、地域によって、いろいろ特色があるということが見てとれるかと思ひます。それを踏まえてですが、図書館の件で、今回、市長からいろいろな表明がされて、小林部長もいろいろ答弁されていますが、その中で、分館についてということがあつたと思うのですが、この分館は、こう

いうものが必要だ。だから、この点だけはグレードアップしましょう、他の部分については現状を維持しましょうという、分館ごとの特長をみて、図書館行政に活かしていただければと思います。すなわち、一律に上げるということではなく、そういう考えも踏まえて検討していただければと思います。以上です。

(池野和己 教育長) よろしく申し上げます。他にございますか。

(中野住衣 委員) 公民館事業に関してですが、先程、報告を受けまして、課題のところに、「子どもや若年層への働きかけを望みたい」ということが書いてあります。このようなことが公民館でも課題になっているのだと思うのですが、上尾市でも、今年度からコミュニティ・スクールを開始しましたので、学校と地域が連携をしていく中で、子どものまわりというものを充実させていくことになってくるかと思うのですが、そういう意味では、公民館と学校教育のつながりが大事なのかと思います。そのへんは、特に今、考えがあるのかお聞きしたいと思ったのですが、いかがでしょうか。

(小宮山克巳 生涯学習課長) 今、放課後子ども教室など学校でされている自治体も多くなっています。そういった中で、生涯学習課でも検討しておりまして、場所が多様な学びの場を広げていきたいと思います。ということですので、今、委員さんがおっしゃられたように公民館も、一つの子どもたちの学びの場ということでとらえて、そういった取組についても検討を進めていくところでございます。以上です。

(中野住衣 委員) 私も公民館の講座に出ているのですが、写真なのですが、その講座の中で、私たちが写真で勉強したことをある中学校に出向いて、修学旅行に出かける生徒にカメラの使い方を教えるというようなことを、昨年度実施しました。ですから、公民館事業で学んだものを、各学校に行っているいろいろな支援をしていくという、そんな活動が広がっていくとよいかなと思いました。ぜひ、そのへんも視点に入れていただければと思います。よろしく申し上げます。

(池野和己 教育長) 他にどうでしょうか。よろしいでしょうか。

～委員全員から「はい」の声～

(池野和己 教育長) それでは、報告事項については、以上で終了とさせていただきます。

## **日程第6 今後の日程報告**

(池野和己 教育長) それでは、今後の日程報告をお願いいたします。

(森泉洋二 教育総務課長) それでは、8月の日程について申し上げます。8月4日、土曜日は、第23回あげお花火大会が開催されます。8月23日、木曜日は、午前9時30分から8月定例教育委員会の開催を予定しております。また、23日には、総合教育会議の開催も予定されております。日程につきましては、以上でございます。

(池野和己 教育長) 日程については、よろしいでしょうか。

～委員全員から「はい」の声～

(池野和己 教育長) その他で、委員の皆様から特にご意見、ご要望等ございましたら、お願いします。

(池野和己 教育長) よろしいでしょうか。

～委員全員から「はい」の声～

## 日程第7 議案の審議

(池野和己 教育長) それでは、ここからは、非公開の会議とさせていただきます。恐れ入りますが、傍聴の方は、ご退室をお願いします。

～傍聴人退場～

(池野和己 教育長) それでは、議案第32号の審議を行います。「議案第32号 教育委員会事務局及び教育機関の職員の人事異動について」につきましては、関係職員のみのお出席により行いたいと存じますので、よろしくをお願いします。森泉課長より、指示をお願いします。

(森泉洋二 教育総務課長) それでは、両部部長、図書館長、両部次長、また、教育総務課の事務局の出席をお願いします。それ以外の職員の方は、ご退席をお願いします。

～関係職員以外の職員退席～

(池野和己 教育長) それでは、議案の審議に入ります。「議案第32号 教育委員会事務局及び教育機関の職員の人事異動について」説明をお願いいたします。

### ○議案第32号 教育委員会事務局及び教育機関の職員の人事異動について

(小林克哉 教育総務部長) 「議案第32号 教育委員会事務局及び教育機関の職員の人事異動について」ご説明をいたします。この議案につきましては、主幹職以上の職員に係る人事異動案についてお諮りするものでございます。あわせて、副主幹職以下の職員の異動につきましても、ご報告をさせていただきます。まず、平成30年上尾市教育委員会7月定例会議案の1ページをお願いいたします。下の提案理由ですが、教育委員会事務局及び教育機関の職員に係る平成30年7月31日付人事異動を発令したいので、この案を提出するものでございます。具体的には、上の記になりますが、教育総務部主席副参事兼図書館副館長であります鈴木利男氏に、市長部局への出向を命ずるものであります。次に、平成30年上尾市教育委員会7月定例会人事異動報告(副主幹職以下)、別冊の1ページをお願いします。1の平成30年7月31日付発令は、教育総務部図書館主事であります泉田瞬氏に、市長部局への出向を命ずるものであります。2の平成30年8月1日付発令は、子ども未来部青少年課主査であります鈴木雅人氏に教育総務部教育総務課主査を命ずるものであります。説明は以上でございます。よろしくをお願いいたします。

(池野和己 教育長) ただ今、議案第32号について説明をいただきました。質疑、意見等ございますか。

(池野和己 教育長) よろしいでしょうか。

～委員全員から「はい」の声～

(池野和己 教育長) ないようですので、採決に移ります。「議案第32号 教育委員会事務局及び教育機関の職員の人事異動について」原案どおり可決することにご異議ございませんか。

～委員全員から「異議なし」の声～

(池野和己 教育長) 異議ないものと認め、原案どおり可決いたしました。

## **日程第8 閉会の宣告**

(池野和己 教育長) 以上で予定されておりました本日の日程はすべて終了いたしました。これをもちまして、上尾市教育委員会7月定例会を閉会いたします。たいへんお疲れ様でございました。

平成30年8月23日 署名委員 大塚 崇行